

商工会報

ましこ

Mashiko
City of Commerce & Industry

発行：益子町商工会
商工会員数：617人
(令和2年1月17日現在)

URL <http://mashiko.shokokai-tochigi.or.jp> E-mail mashiko-net@shokokai-tochigi.or.jp



IFFT/インテリア ライフスタイルデザイン2019



商工会長あいさつ
益子町商工会長
塚本 裕昭

向春の候、益子町商工会会員の皆様におかれましては御健勝のことと、お慶び申し上げます。また、平素より商工会運営にあたり格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。令和二年の新春を皆様とともに迎えることができましたことを謹んでお慶び申し上げます。

昨年を顧みますと、大型台風や豪雨等により全国的に甚大な被害が発生いたしました。幸いにして益子町では大きな被害もなく難を逃れることが出来ましたが、栃木県内でも河川の氾濫等により、被災された多くの方々には心よりお見舞い申し上げます。

十月一日から消費税率が一〇%に引き上げとなり、併せて軽減税率が導入され、さらにキャッシュレス対応などにより各商店におかれましては大変戸惑っていたのではないのでしょうか。

このような中、当地では春と秋の陶器市が開催され、どちらも天候に恵まれ、合わせて六十四万人の観光客に來町していただきました。また、商工会では窯業部会が3年連続で、東京ビックサイトで行われた展示商談会に出展し、高評価を得て、新たな販路拡大を図っております。

今年はおリンピック開催の年です。海外からも多くのお客様が來町されると思っております。町民挙げておもてなしの心で迎えていただきたいと願っております。

さて、我が国経済は緩やかな景気回復基調が続いていましたが、米中貿易摩擦やイギリスのEU離脱、米イラン対立もあり、日本経済を取り巻く環境は、今後、益々厳しい局面を迎える事が予想されます。また、地方に於いては、少子高齢化による人口減少、後継者不足や高齢による廃業が増加し、合わせて人手不足に加え、働き方改革等を含めた様々な諸問題が発生しております。このような時こそ、地方経済の活性化を担うには小規模事業者の活力が必要不可欠であります。

そのためにも商工会は、引き続き「会員企業に寄り添った巡回訪問の強化」による、積極的な経営支援を実施致します。経営や税務相談指導はもちろん各種補助金の斡旋、金融相談、創業、第二創業などへの積極的支援を強化し、皆様のご期待に添える商工会として、より一層努力する所存でございます。

益子町商工会は一昨年より職員による情報収集と校正作業を経て、商工会法施行六十周年記念の節目の年に「会員事業所の魅力や特長を紹介するPR冊子・加盟店ガイドブック」を作成し、町内全戸に配布する予定です。

県内全商工会では、昨年より二〇二〇運動と称して新規会員の増強運動を実施しております。会員の皆様の親戚知人事業所で商工会に未加入の方がいらっしゃいましたら、是非ともご紹介いただき、多くの事業所に入会していただけますよう、併せてご協力ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして本年が輝かしい年となることをご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

まじろTOYBOX

青年部 鈴木 郁匡

令和元年12月7日(土)、益子町役場駐車場において7回目となるTOYBOXが開催されました。

当日は、時おり小雪のチラつく真冬の寒さとなり、あいにくの天気でしたが、多くの来場者に恵まれ商工会青年部一同ほっと胸をなでおろした次第です。

今回のTOYBOXにおいても、例年同様多くの子ども達による演奏・歌・ダンスの発表はとても上手で、この日のために一生懸命練習を重ねてくれた姿に会場からも大きな拍手が沸いていました。

そして、今年はゆるキャラの登場に加え、栃木県のご当地ヒーロー『雷様剣士ダイジ』の登場もあり大いに盛り上がりました。会場脇に設置されたたち介ふわふわハウスには、多くの子供



女性部自慢の焼そば

たちが列をなし、中に入ると楽しそうに飛び跳ねている姿が印象的でした。

また、フードコートでは、各団体の方々のオリジナルメニューが多く販売され、当青年部もまじろ揚げを販売。お客様にも大変ご好評をいただきました。

今年のTOYBOXは全体的に見て、子ども達に参加できるブースが数多く設置され、子ども達の笑顔多いイベントになったのではないかと思います。来年も、今年以上に楽しんでいただけるよう精一杯頑張つて企画運営していきたいと思しますので応援よろしくお願いたします。

今回もTOYBOXにご協力してくださいました関係者の皆様、誠にありがとうございました。

商工会の輪

有限会社 あらい印刷

代表取締役 荒井 久

現在56歳、やっと親父の歳になりました。

17歳で父に先立たれ、20歳の時に家業の印刷業を継いだ私は、右も左も分からないまま、商工会青年部に入会しました。

その当時は花火大会を青年部で主催しており、初めての仕事は花火の協賛金集め。先輩に連れられ町内の企業・商店に伺い協賛金をいただくのが青年部での初仕事でした。そこで色々な社長さんと様々な話ができたのは私にとつては貴重な財産となっております。

中でも、当時七井優良店会の会長の中野さん、魚宗の桜井さんには大変お世話になり、父との思い出話や会の企画運営方法などをいろいろ教えていただきました。仕事で父と関われなかったが、町内にはたくさんのお父さん、お母さん、お孫さんがいて「お前の親父にはいろいろ世話になったから・・・」と親父の背中を見なくてもいろんな先輩がありがたい助言をしてくれたことが今の私は宝物となっております。

幸いにも息子が後継者として印刷業と一緒に営んでいます。ペーパーレスが進む中、印刷業の経営は大変な状況です。しかしながら指をくわえて待つているばかりではいられません。今までの経験と若い人の意見を積極的に取

り入れ、新しい感覚でこの難関を乗り越えて行かなければなりません。

私は、現在益子まちづくり株式会社3代目社長を務めさせていただいております。この会社は20年前に商工会青年部のメンバーで立ち上げた会社です。新築された益子駅舎での飲食業から始まり、何度かの失敗を繰り返しながら、現在では障害者福祉作業所、友愛作業所を運営しております。障がいがある方と一緒にパン・菓子の製造、段ボールの組み立て、町内の方よりいただくアルミ缶等のリサイクル、最近では大型プリンターを導入し布製品にプリントを始めました。オリジナルTシャツプリントも請け負っていますのでぜひともご用命ください。

今後のまちづくり会社の方針としては、城内坂の空き店舗を購入したのをきっかけに本来のまちづくり事業を展開してまいりますのでご協力の程お願いたします。

今回自分の父親の没年齢に達した年に「商工会の輪」への投稿の機会を与えていただき、自分をもう一度見つめなおすことができました。息子も青年部に入会させていただき活動しておりますが、人と人の繋がりに感謝し、家業発展のために努力してもらいたいと思います。

IFFT インテリアライフスタイル リビング2019 展出展について

窯業部会長 塚本 倫行

2019年11月20日から22日まで、東京ビックサイトで開催された「IFFT インテリアライフスタイルリビング2019」に出展いたしました。17年18年は、9月に開催される「ギフトショー」に出展いたしました。19年は「インテリアライフスタイル」に変更いたしました。「インテリアライフスタイル」と比較すると高価格な品物をバイヤーは求めているので、量産品ではなく手作りの益子焼という点では結果的に良かったと思います。

今回は11の窯元が、4月から「新生活の朝食」というテーマで春夏向けの商品を新たに開発致しました。アイテムとしては、マグカップと七寸から八寸程度のプレートは、共通の品物としました。また今回は、テーマを広報、ブースデザイン、営業の方々が共有し、それぞれの部署でテーマに沿った形になり、一体感のある展示ができたこと

は大変重要でありました。東京ビックサイトの南棟という一番奥まったところであったため、始まるまではここまで人がくるのか多少懸念されましたが、想定を良い方向で外れ予想を上回る来客につながりました。また、コンセプトが明確にブース全体に現れたためか近隣のブースより人が多かった感があります。

商談件数も83件、受注実績5件、受注案件10件、今後の見込み件数5件という手応えもありました。この結果は昨年までの「ギフトショー」の結果と比較すると大幅に伸び、今後の益子焼業界の行方が少し明るくなってきたという実感があります。テーマの元、製造、営業、広報、ブースデザインが共同作業した結果と確信しています。しかし、まだまだ改善点があることは否めませんので、来年度が今回の反省点を踏まえ、より良い方向に向えるよう尽力致します。益子焼業界は、益子町の調査では最盛期の三分の一に生産販売額が減少しているという現実

があります。勿論、今まで通り益子でユーザーに直接販売することも大切ですが、流通に則り大消費地に戦略的に販売していくことは、生産が減少している昨今極めて重要なことと考えています。今回の「インテリアライフスタイル」が、その起爆剤となるよう願っています。



有限会社かじ庄

代表取締役 渡邊 吉人

伴走型小規模事業者支援推進事業にて、前年度のギフトショー出展に代わり、今回は初の試みとなるIFFT インテリアライフスタイルリビングの出展に販売窓口として弊社が請負

を担当させて頂きまして、この場をお借りして御礼申し上げます。

展示会を終えての感想としては、補助金採択から展示会当日迄、限られた準備期間で不安もありましたが、これまでの反省点や問題点を踏まえ、今回臨めた事で、過去最高の展示会出展となったと思います。

事業にご参加頂きました益子焼作家さん、製陶所さん始め、その作品をより一層輝かせるため、営業ツールのカタログ整備や会場のブースデザイン、造作ディスプレイと、携わるスタッフ皆様が個々の役割を十二分に發揮した充実したものとなりました。

その理由として挙げられるのは、単に益子焼の作品のみならず、益子の里山の風景を狭いブース内に再現し、益子地域の魅力も同時に訴えることで、益子焼の持つ温かみや素朴なイメージを強くアピールできた事で商品の付加価値に繋がりました。

まずは多くの来場者に訴求し興味を持ってブースに立ち寄りてもらわなければ話になりません。次にバイヤーさんの目的、ニーズをヒアリング、効率の良い

コンタクトが必要です。結果として、多くの案件先獲得となりました。

来場者のみならず出展関係者にも好評価であった事は名誉な事であり、周りのブースに比べても完成度の高さを証明しています。

会期中3日間の販売アテンドにおいて、コンタクトさせて頂きました総数約100企業様の中から有力案件先への営業フォローアップを継続しております。実績としては徐々にではありますが、都内専門店でのポップアップセール、WEBショップ運営での益子焼陶器市の開催実施、通販雑誌2020秋カタログの取扱い、大手ビルメーカーからの試作品依頼、県内外のホテル、ゲストハウス等の用度品採用など多岐にわたります。

同時に新しいビジネススタイルとしての益子焼卸業務を主体に、弊社のお取引様の都市部主要ルート先も対象に営業しております。

終わりにIFFT展の良い流れを最大限に活かし、来期の事業へ向けて継続して今後の益子発展に繋がっていききたいと思っております。

令和元年度 伴走型小規模事業者支援推進事業 益子焼における需要動向調査報告書 (経営発達支援計画 需要動向調査)



IFFT/インテリア ライフスタイル リビングは、日本各地の家具産地をはじめ、テーブルウェア、デザイン雑貨、生活用品など、空間全体を構成する商材をもつ400を超える出展者が集まることから、小売りはもちろん、設計・建築関係、デザイナー、ホテル、レストランなどの来場者が多いことが特長。

<調査の概要>

1.目的

本調査は、経営発達支援計画における需要動向調査として実施しており、当商工会地域の地場産業である益子焼の関連事業者（製造事業者および販売事業者）に対し、事業計画策定まで一連の個社支援として行っている。そこで本調査では、益子焼に関する消費動向の実態や意識などを調査分析することにより、支援事業者の課題解決や今後の事業展開に係る有益な情報として提供することを目的としている。

2.アンケート調査の実施概要

実施主体：益子町商工会

実施日：令和元年11月20日（水）～11月22日（金）

実施場所：東京ビッグサイト（東京国際展示場）南4ホール

実施対象：IFFT/インテリア ライフスタイルリビング2019（16,016名）

実施方法：イベント来場者に対し、負担が掛からないよう調査員がアンケート内容を読み上げ、アンケート用紙にチェックする方式で実施



3.アンケート回収状況および有効回答票数

アンケート回収数：100票 有効回答票数：100票



<調査結果>

1.本調査における回答者の属性

業種形態	小売業 (百貨店/専門店)	卸売業	商社	EC販売業	企画会社	メーカー	その他	無回答
構成比	28%	7%	8%	5%	5%	12%	34%	1%

2. 益子焼主要アイテムの価格設定について

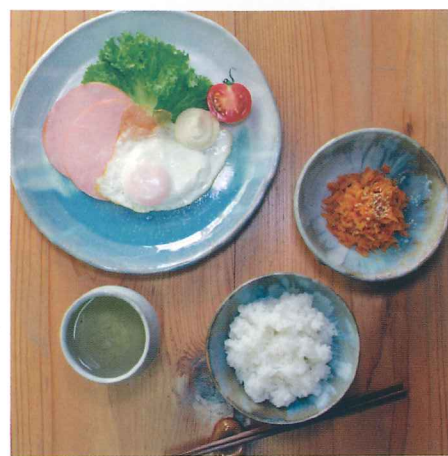
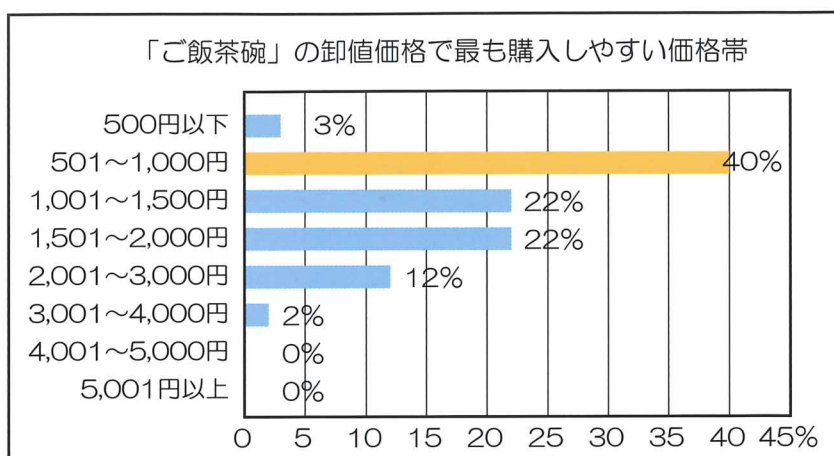
製造事業者にとって商品の価格設定は、販売量に大きく影響を及ぼすため、適正価格の設定は極めて難しい。そこで益子焼の主要アイテムとなる以下8つの商品価格の質問を行った。

- ①湯呑 ②ご飯茶碗 ③コーヒーカップ ④豆皿 ⑤中皿 ⑥大皿 ⑦フリーカップ ⑧小鉢

以下はアイテムごとの1個(枚)あたりの卸値(下代)の「購入しやすい価格帯」のアンケート結果です。回答者の多い上位2アイテムを掲載いたします。

① 「ご飯茶碗」の価格

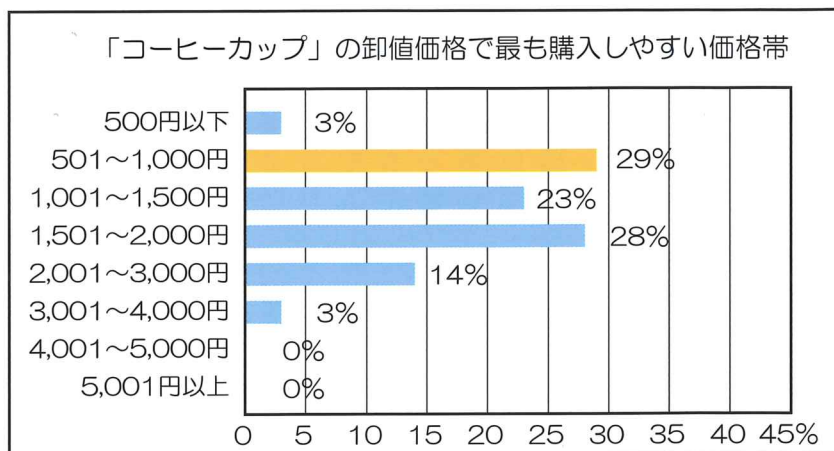
回答者の1個当たりの「ご飯茶碗」の卸値価格で最も購入しやすい価格帯は、「501円～1,000円(40%)」となっており、続いて「1,001円～1,500円(22%)」「1,501円～2,000円(22%)」となっている。尚、この傾向は昨年実施した結果と割合が若干違うもののほぼ一緒の結果であった。



② 「コーヒーカップ」の価格

回答者1個当たりの「コーヒーカップ」の卸値価格で最も購入しやすい価格帯は、「501円～1,000円(29%)」となっており、続いて「1,501円～2,000円(28%)」「1,000円～1,500円(23%)」となっている。

前回の結果では「1,001円～1,500円(39%)」が最も購入しやすい価格帯であったが、今回の調査では、1位と2位の差が僅か1%しかなく、価格帯も前回の調査と比べ、高い価格帯と安い価格帯へと2極化している。



(調査の内容の全ては、益子町商工会ホームページにて閲覧できるようになっています。)

益子町商工会ホームページ : <http://mashiko.shokokai-tochigi.or.jp>

益子町商工会 「加盟店ガイドブック」完成!



益子町商工会では会員企業のPR事業として「加盟店ガイドブック」を作成致しました。

参加企業数280社、企業の基本情報を始め、提供する商品やサービスなど魅力溢れる企業の情報をわかりやすく紹介しています。

会員事業所が町内の皆さまに身近に感じて頂き、親しみやすくご活用頂くために、「益子町商工会加盟店ガイドブック」を益子町内全戸に配布致します。

『FKD で地域製品の 販売イベント 商工会員も出店』

FKDインターパーク店にて2月19日(水)~2月25日(火)の7日間、マルフクマーケットという地域製品の販売イベントが開催されました。

このイベントは「とちぎの良いものを紹介する」、「新しいお店・商品との出会いの架け橋になる」というテーマで、栃木県各市町から様々な商店や工房が出店して、自慢の品を特設ブースにて販売しました。商工会会員からは外池酒造店、瀬尾靴店、WORKSHOP770、ANNE ELIZABETH'S FARM、萬次郎家具の5店舗が出店されました。

イベント中はコロナウイルスの感染拡大が連日ニュースで報道されていたこともあり、通常より客足が少なかつたものの、訪れたお客様からは興味を持って益子の品をお買い求めいただいていたました。



益子町プレミアム商品券

益子町プレミアム商品券は、地域消費者の利便性向上と町内での購買意欲拡大を図るため、町内事業所に広く参加を呼びかけ、益子町内における各事業所の売上向上と町外への顧客流出防止や、地域経済並びに地元商工業の活性化推進を図る目的として平成21年より販売を開始いたしました。

平成28年には、新たに販売枠2千万円でリフォーム券の販売、平成30年からは一般券と共通券を含めた販売方法に変更し、プレミアム10%にて1億円の販売を継続、現在の加盟店舗数は、大型店8店舗を含め193店舗となっております。

また、毎月実施している中小加盟店で使用した方対象の抽選会では、10名以上の方に加盟店のお食事券やお買い物券、ガソリンの給油券や50インチ4Kテレビなど豪華賞品が当選し、大変喜ばれております。

令和1年の中小加盟店での商品券使用率は約66%となっております。

り、消費者による中小加盟店での購入意識が少しずつではありますが向上してきたのではないかと思います。

商工会では今後も地域経済及び商工業の発展と活性化に向けて、出来る限りプレミアム商品券の販売を含め、様々な支援活動を実施してまいりますので、加盟店の皆様におかれましても、より一層の集客のために販促活動に取り組み、町外流出に歯止めを掛けて、皆様と共に売上向上に繋げていきたいと思います。





新規会員企業紹介



星居社 株式会社

代表：高田 英明

益子近隣に集まる職人、作家の方たちに協力を得ながら、主に建築業として住宅や店舗の設計・施工・家具・衣服の製作を行っています。

〒321-4104 益子町大沢2347-1
TEL▶0285-81-6138
FAX▶0285-81-6138
定休日▶日曜



優駿塾

代表：三村 和彦

小学・中学・高校全科目対応の進学塾です。一斉授業クラス、個別指導クラス、映像授業クラスでのきめ細やかな指導が好評です。



〒321-4104 益子町大沢1154
TEL▶0285-72-7671
FAX▶0285-72-7663
URL www.優駿塾.com
定休日▶日曜日 営業時間▶16:00~23:00

益子焼協同組合

代表：佐久間藤也

当組合は、益子焼の原料を採掘、加工し、粘土や釉薬を製造販売しております。

他にも、プロからアマチュアに対応できる陶芸材料を幅広く取り揃えておりますので、お気軽にお越しください。

〒321-4217 益子町益子4352-2
TEL▶0285-72-3107 FAX▶0285-72-3058
定休日▶土・日・祝日
営業時間▶平日 8:00~17:00
土日祝は売店のみ営業 9:00~16:00



よしざわ整骨院

代表：吉澤 泰隆

他には無い骨格矯正を取り入れた治療。また、痛みのない体づくりを目指してパーソナルトレーニング・美容等にも力を入れています。来た時よりも楽に!!来た時よりも笑顔で!!日々心がけています。



〒321-4107 益子町七井中央12-8
TEL▶0285-77-4711 FAX▶0285-77-4711
定休日▶土曜午後、日、祝祭日
営業時間▶平日 8:30~12:00 14:30~19:00
土曜 8:30~12:00 (午後休み)

Bar 零式

代表：渡邊 光雄

古き良き益子の夜の復活のため、益子のメイン通り復活のため、日々戦っております。



〒321-4217 益子町益子986-1
TEL▶080-5679-3200
定休日▶なし
営業時間▶18:00~26:00

CAFE DE MAMAN

代表：本間 亜弥

ブリュレのクレープをメインとした「ブリュレ・ロール」専門店です。益子町を中心に、モダンな移動式店舗、キッチンカーで営業しております。インスタ&Twitterもよろしく願います♪



〒321-4106 益子町七井2776-4
TEL▶0285-81-7655 090-7199-7282 FAX▶0285-81-7655
URL <https://ameblo.jp/cafedemaman/>
定休日▶不定休となるため出店情報はインスタ又はTwitterで配信
営業時間▶出店先により異なる

とちぎコープ生活協同組合芳賀センター

芳賀センター長：中村 重和

とちぎコープは、くらしの様々な願いを実現するために、組合員が出資金を出し合い、商品やサービスを利用し、協同で運営する組織です。芳賀センターは、組合員へ商品をお届けするコープデリ宅配の拠点のひとつです。

〒321-3325 芳賀町芳賀台44-1
TEL▶028-677-5800 0120-75-4311
FAX▶028-677-5802
URL <https://tochigi.coopnet.or.jp/>
定休日▶土曜、日曜
営業時間▶9:30~18:00



Megumi Drip

代表：船橋 一哉

全国でも少ないSCAJアドバンスドコーヒーマイスター資格取得のコーヒースタンドです。店内飲食、豆売など、コーヒーのご相談、お気軽にお申し付けください。



〒321-4217 益子町益子2810-1
TEL▶0285-81-6002
URL <https://megumidrip.shopinfo.jp/>
定休日▶月曜(イベント出店等臨時休業あり)
営業時間▶12:00~20:00(L.O 19:30)

大河原

代表：大河原達男

「大河原」は三本柱で構成されています。一つは土地の賃貸、次にアパートや貸家、そしてソーラー発電です。ソーラーは現在三基体制で稼働しています。商工会の新米ですので今後ともよろしくご指導をお願いいたします。

〒321-4217 益子町益子3811
TEL▶0285-72-3605

益子陶芸倶楽部 古民家古木

代表：古木 一生

当倶楽部は宿泊施設を完備している陶芸教室です。お1人様から団体でのご利用、長期滞在など、幅広く陶芸を楽しんで頂くことができます。英語での対応も可能です。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

〒321-4217 益子町益子3288-6
TEL▶0285-72-3866 FAX▶0285-72-4178
URL <http://mashiko-tougei-club.jp/stay.html>
営業時間▶9:00~16:00

友蕎庵

代表：鈴木 幸一

益子町七井2402-2
TEL▶0285-81-7211
業種：そば店



鈴木工務店

代表：鈴木 慶典

益子町上山5-3
TEL▶0285-72-4092
業種：建築業

山塗装

代表：山田富士夫

益子町埴3410-3
TEL▶0285-72-6052
業種：塗装業

販路拡大を目指す皆様へ

ブランド力を高めたい
商品を宣伝したい
HPを開設したい

そんな小規模事業者の皆様ぜひ活用して
いただきたい補助金があります。

✓ 持続化補助金

成功事例

「店舗内のバリアフリー化による
顧客満足度向上で売上拡大」
手打ちそば うえの

平成30年度第2次補正予算「小規模事業者持続化補助金」を活用して、トイレの洋式化とバリアフリーにより、明るく快適な空間の提供と、店舗内の一部の座卓を椅子テーブルに入替えることにより、高齢者にやさしい店舗に改善。更にチラシやSNSにより情報発信をして誘客を図り、顧客満足度向上で売上拡大に繋がった。



益子町商工会 ☎ 0285-72-2398
お問合せ 中小企業庁小規模企業振興課
☎ 03-3501-2036



2019年度補正予算

1	小規模事業者持続化補助金
2	ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金(※)
3	サービス等生産性向上IT導入支援事業(※)
4	事業承継補助金(※)
5	インバウンド需要による地域消費拡大推進事業
6	大企業人事材等新規事業創造推進支援事業
7	アジアDX等新規事業創造支援事業

- ・2019補正予算における1~3の事業は、「中小企業生産性革命推進事業」の内容に含まれます。
- ・(※)を付した補助金については、既存システムとJグランツとを組み合わせることで利用。今後Jグランツの機能拡充を通じて、Jグランツに統合予定

益子町商工会持続化補助金採択件数実績

年度	採択件数	確定平均補助金額
H26	5	287,463
H27	8	417,863
H28	7	457,522
H29	3	489,333
H29 2次	4	465,866
H30	7	498,463
H31	8	417,341